ベロニカとの記憶（2017）

THE SENSE OF AN ENDING

メディア 映画
ジャンル ドラマ　ミステリー
製作国 イギリス
色彩 Color
時間 108分
初公開日 2018/01/20
公開情報 ロングライド
映倫 G

【キャッチコピー】
初恋の記憶が、
揺らぎだす。

奇妙な遺品が呼び覚ます、40年前の青春の秘密――。
人生の謎を自ら解き明かす感動のミステリー。

【解説】
　ジュリアン・バーンズのブッカー賞受賞作『終わりの感覚』をジム・ブロードベントとシャーロット・ランプリングの共演で映画化したミステリー・ドラマ。穏やかな引退生活を送る主人公が、１冊の日記の存在をきっかけに、かつての親友と初恋の女性との苦い青春の記憶を呼び覚まし、その不確かさを思い知らされて過去の真実を突きつけられるさまを切なくも感動的に描き出す。監督は「めぐり逢わせのお弁当」のリテーシュ・バトラ。
　ロンドンで中古カメラ店を営みながら平穏な年金生活を送っていたトニー。ある日、法律事務所から一通の手紙が届く。そこには、初恋の女性ベロニカの母親セーラが亡くなり、一冊の日記が彼に遺贈されたと記されていた。しかしその日記は、トニーの学生時代の親友エイドリアンのものだった。彼はトニーと別れたベロニカと交際し、やがて自ら命を絶ってしまった。そんなエイドリアンの日記をがなぜセーラが持っていたのか。しかも今はベロニカのもとにあり、トニーへの引き渡しを拒んでいるという。思いがけず過去の記憶と向き合い、日記を読まなければとの思いを募らせ、ベロニカとの再会を決意するトニーだったが…。

【クレジット】

監督	リテーシュ・バトラ	Ritesh Batra
製作	デヴィッド・Ｍ・トンプソン	David M. Thompson
	エド・ルービン	Ed Rubin
製作総指揮	ベン・ブラウニング	Ben Browning
	アーロン・ライダー	Aaron Ryder
	グレン・バスナー	Glen Basner
	ミラン・ポペルカ	Milan Popelka
	ノーマン・メリー	Norman Merry
	クリスティーン・ランガン	Christine Langan
	エド・ウェザレッド	Ed Wethered

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

原作	ジュリアン・バーンズ	Julian Barnes	『終わりの感覚』（新潮社刊）
脚本	ニック・ペイン	Nick Payne	
撮影	クリストファー・ロス	Christopher Ross	
プロダクションデザイン	ジャクリーン・エイブラムス	Jacqueline Abrahams	
衣装デザイン	オディール・ディックス＝ミロー	Odile Dicks-Mireaux	
編集	ジョン・Ｆ・ライオンズ	John F. Lyons	
音楽	マックス・リヒター	Max Richter	
出演	ジム・ブロードベント	Jim Broadbent	トニー・ウェブスター
	ハリエット・ウォルター	Harriet Walter	マーガレット・ウェブスター
	ミシェル・ドッカリー	Michelle Dockery	スージー・ウェブスター
	エミリー・モーティマー	Emily Mortimer	セーラ・フォード
	ビリー・ハウル	Billy Howle	若き日のトニー
	ジョー・アルウィン	Joe Alwyn	エイドリアン・フィン
	フレイア・メイヴァー	Freya Mavor	若き日のベロニカ
	エドワード・ホルクロフト	Edward Holcroft	ジャック・フォード
	マシュー・グード	Matthew Goode	ミスター・ハント
	シャーロット・ランプリング	Charlotte Rampling	ベロニカ・フォード

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.